

南海放送旗争奪 第30回愛媛県ジュニア男子ソフトボール大会の開催について（ご案内）

今年度の大会はフリー参加の大会として開催いたしますので、参加希望のチームは申込手続きをしてください。参加チーム数により会場および試合開始時間等を決定いたしますので、締切が早くなっております。予選トーナメントの日程につきましては、決まり次第「小学生委員会ホームページ」に掲載されます。

また、7月末から開催の西日本大会・8月に開催の全日本大会へ出場するチームは決勝トーナメントからの参加となります。

1	大会名	南海放送旗争奪 第30回愛媛県ジュニア男子ソフトボール大会
2	主催	愛媛県ソフトボール協会
3	共催	南海放送
4	主管	松山市ソフトボール協会・伊予ソフトボール協会
5	会期	予選トーナメント … 平成28年 8月 6日(土)・7日(日)・11日(祝・木) 参加チームは3日間の内 いずれかの日に試合を行う予定 決勝トーナメント … 平成28年 8月 13日(土)・14日(日) 予備日8月20日(土) 予選が延期された場合 → 決勝トーナメントを順延
6	会場	締切後に「小学生委員会ホームページ」にて日時・会場等の確認をしてください 現在の予定会場 8. 6. 松山中央公園運動広場(南側のみ使用可) 重信川河川敷グランド 8. 7. 松山中央公園運動広場(南側のみ使用可) 8. 11. 重信川河川敷グランド(3コート使用可) 8. 13. 松山中央公園運動広場(南側のみ使用可) 別府市民運動広場 重信川河川敷グランド 8. 14. 松山中央公園運動広場(南側のみ使用可) 別府市民運動広場 松前公園多目的広場 8. 20. 予備日: 別府市民運動広場
7	参加資格	(1) (公財)日本ソフトボール協会に平成28年度小学生男子チーム登録済みであること。 (2) フリーエントリーとする。 (3) 小学生男子チームに登録済女子選手の参加を認める。 (4) 指導者資格を持っている方がチーム内に必ずいること。 (5) チーム編成は監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内とする。ベンチ入りするスコアラーは公式記録員であること。
8	競技規則	2016年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。
9	使用球	ゴム製2号公認球(ナガセケンコー)とする。各試合前に新球2個を本部に提出すること。
10	傷害	傷害に関しては本人またはチームの責任とし、協会は一切の責任を負わない。 チームはスポーツ傷害保険に必ず加入しておくこと。
11	帯同審判員	チームの試合の行われる日に審判員資格を持たれている方を1名確保してください。 終日会場にて審判員として行動していただくようになります。正規の審判員帽子または帯同審判員キャップの着用をお願いします。各会場本部への集合時間は8時の予定。

12	参加料	16,000円 (大会参加料 15,000- えひめ国体支援金 1,000-) 指定された銀行口座へ振込みをしてください。
13	連絡事項	(1) チーム責任者は選手の体調には十分注意のうえ大会に参加すること。 期間中は猛暑になることも予想されるため、十分な水分補給など、熱中症対策にはくれぐれもご配慮いただきますようお願いいたします。 (2) 指導者資格を持たれている方は、試合当日 県協会発行の指導者カードを携帯し提示できるようにしておくこと。試合参加に支障が出ないよう、チーム責任者は確認をしておくこと。 (3) 使用会場の都合により日程が変更された場合には ホームページでのみの連絡となりますので チーム責任者はその旨ご承知おきください。
14	申込方法	(1) 支部事務局等でとりまとめる場合 ◇ 支部協会事務局等の指定する期日までに 取りまとめ先へ申込むこと ◇ チームより支部事務局等へ提出するもの 大会参加申込書・参加料 ◇ 参加料は 指定された方法により振込をすること (2) 参加チームが 直接 申込手続きを行う場合 ◇ 参加料は 指定された方法により振込をすること。 (3) 送付先 〒. 796-0013 八幡浜市山越2 愛媛県ソフトボール協会理事長 笹田 嘉雄 ◇ 別紙 申込み確認表に大会参加申込書を添えて郵送すること。 (4) 申込期日 平成28年 7月15日(金) 必着のこと。
15	競技方法	(1) ベンチは若番1塁側、攻守はコインにて決定する。 (2) 試合開始予定30分前、または前試合4回終了時まで集合のこと。 (3) 試合は70分ゲームとし、70分を過ぎて新しいイニングに入らない。 ただし、優勝決定戦は除く。 (4) この大会では、5回以降7点差以上生じた場合はコールドゲームを適用する。 (5) 優勝決定戦を除く試合の延長戦について ・70分以内であればタイブレーカーによる延長戦。 ・7回終了時70分を過ぎていて同点の場合には、8回のみタイブレーカーによる延長戦を行なう。なお同点の場合には抽選とする。 (6) 優勝決定戦において7回終了時同点の場合には、8回よりタイブレーカーにより決する。 (7) 打者・走者・次打者ともにヘルメットを必ず着用のこと。ベースコーチもヘルメットを必ず着用のこと。 捕手は捕手用ヘルメット・スロートガード付きマスク・プロテクター・レガーズを着用すること。